

第八講 シュメール人の国家・社会論（2）

【レポート講評】

「シュメールの歴史について知っていることを記せ」、という課題で諸君にホーム・ワークとしてレポートを課した。シュメールについては高校の世界史Bに必ず出てくるので、ある程度は対応できよう。メソポタミア南部、最古の都市文明、ジググラト、灌漑農業、大麦やナツメヤシの栽培、牧羊、楔形文字、ウルやウルク、ラガシュ、などのキーワードが教科書で使われている。これらを基礎に古代オリエント史関係の文献を調べれば、繰り返しになるが、「シュメール」という言葉が周知の歴史用語であるので、課題としては容易なものであった。

しかし、世界史を全く学習していないもの、学習していても世界史Aで対応できないものが出て、課題に十分対応していない。実際に提出されたレポートは授業での情報に留まっており、ホーム・ワークとして独自に得られた情報があまりにも無さ過ぎると言わざるを得ない。少なくとも毎週3時間はこの授業のホーム・ワークとして使っていただきたい。

さて、レポートそのものの講評に移っていく。地誌的なもの、政治史的なものに限られていて、広い視野での関心の広がりを見ることができなかった。

シュメールの地誌的情報に言及したレポートが幾つかあった。いずれもアッカド時代のシュメールを論じており、地積が 12,579 平方キロの国土の上に主要な都市が7つあり、人口は推定でおよそ百万人、という記述で終わってしまっている点が惜まれる。

ラガシュを中心とした初期王朝期の歴史をレポートしたものが多く、ラガシュとウンマとの抗争を詳しく触れたもの、ウル・ナンシェ朝の歴代の王、とりわけエンナトゥム、エンナトゥム、エンテメナ、エンナトゥム2世のウンマとの抗争に触れたものなど、シュメールの外交史を扱ったレポートが多かった。

考古学上の知見やシュメールの社会や経済に言及しているものがなく、これまでの授業で講義したものの以上の知識が見られなかった。

もう一度繰り返すが、レポートを作成するにあたって色々な文献にあたってみるという姿勢が見られなかったことは残念である。講義を聴きっぱなしにしてしまっている状況をうかがい知ることができる。講義に関連して色々と図書にあたって研究してみるという姿勢が大学生となっている諸君に求められる。この授業では大学での授業の2倍のホーム・ワークが求められていることに心して欲しい。

【レポート課題】 古典学説の特徴と問題点についてまとめなさい。

5. ノモス国家論

ディアコノフ

自由市民共同体を提唱

国王国土総有制を否定

王による土地売買や贈与の証拠

神殿領以外の共同体所有地は私有地

住民を国王隷属民と共同体自由民に分ける。

都市共同体の自治機関

長老会・市長・市民集会・共同體裁判所

神殿領・・・500～1000 平方キロ

共同体所有地（私有地）・・・2000～2500 平方キロ

6. デスポティズム論

中原与茂九郎

en=lúgal=ensí・・・デスポット

ジェムデト・ナスル期に出現・・・最初からデスポット体制

un-kin-gal → en

宮廷 (é-en) 経済

廷臣 (turu)

職人 (giš-kin-ti)

奴隸

集団労働組織の長＝軍事組織の長

nubanda — ugula — šub-lúgal

数百名指揮 43名指揮 erin/ bir

社会構成

神殿領の会計文書に現れる人々を対象

王領地を名目的に神殿領にしている可能性

王の役人が経営管理

会計文書：

第1種大麦支給表 (še-ba lú-kur₆-dab₅-ba-ne)

第2種大麦支給表 (še-ba igi-nu-dus íl ša-dub-aš-aš)

第3種大麦支給表 (še-ba ge-mé dumu)

A lú-kur₆-dab₅-ba 層 (割当地保有者層)

第1種大麦支給表に記載 (še-ba lú-kur₆-dab₅-ba-ne)

第8～12の月の4ヶ月間大麦を受給

kur₆田を受給

① lú-igi-lagab (廷臣)

uri (家老), maškim (執事), sukkál (使者), lagar (侍者),
ga₅-su-dus (酒盃官), har-dim (料理人), lú-e-níg-ka (宝庫役
人), dub-šar (書記) など。

kur₆田の割り当て・・・大 10～96iku (4～38.4ha)

še-ba の受給・・・月平均 48～72sila (40.4～60.5lit.)

集団労働・・・nubanda (指揮官) 職

② šub-lúgal (丁男)

kur₆田の割り当て・・・中 6iku (2.4ha)

še-ba の受給・・・月平均 48sila (40.4lit.)

集団労働

③ giš-kin-ti (職人)

宮殿に所属

大工、籠細工師、漁師、súl-dus (門番)、lú-bappir (醸造人)、

gab-ra (助手)、sipa-šah (豚飼い)、nu-šar (庭師) など。

kur₆ 田の割り当て・・・小 1～2iku (0.4～0.8ha)

še-ba の受給・・・月平均 48sila (40.4lit.)

集団労働・・・igi-nu-dus (下級労働者) や ge-mé (女奴隷) 班
の ugula (班長)

B lú-kur₆-nu-dab₅-ba 層 (割当地非所有者層)

第2種大麦支給表 (še-ba igi-nu-dus il ša-dub-aš-aš 「菜園労働者、運搬人に対する個々のタブレットにおいて給付される者たちへの大麦給付」)・第3種大麦支給表 (še-ba ge-mé dumu 「女奴隷ならびに子供奴隷に対する大麦給付」) に記載

毎月大麦支給

① igi-nu-dus (下級労働者)

igi-nu-dus-giš-me (果樹園・菜園労働者)

igi-nu-dus-giš-kin-ti-me (職人労働者)

10～20 人の労働班に編成

lú-kur₆-dab₅-ba 層の ugula の指揮下に置かれる

第二種大麦支給表 (še-ba igi-nu-dus il ša-dub-aš-aš) に記載

毎月支給・・・48sila (40.4lit)

② il (運搬人)

③ ge-mé (女奴隷) と dumu (子供奴隷)

手工業部門

10～20 人の労働班に編成

lú-kur₆-dab₅-ba 層の ugula の指揮下に置かれる

第三種大麦支給表 (še-ba ge-mé dumu) に記載

毎月支給・・・32sila (26.9lit)